

# 令和7年度 実施事業報告

## 1 振興対策事業及び啓発宣伝活動事業の実施

年間を通して、北九州港の整備振興及び啓発宣伝に資する活動や船舶招聘等への協力を行った。

### (1) みなとオアシス事業

令和元年11月15日に「みなとオアシス門司港」が134箇所目のみなとオアシスに登録され、北九州港において、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながる取り組みを市と協力して実施した。

当協会は、みなとオアシス門司港運営協議会の事務局を担当した。

### (2) 北九州港セミナー

北九州港のPRと一層の利用を促進するため、荷主や船社などの北九州港のユーザーを対象に、市及び関係団体との共催で、東京において、セミナーを開催した。

- 時 期 令和7年10月23日
- 場 所 ロイヤルパークホテル
- 参加者 550人（178団体）

### (3) ポートミッション

国内外の港湾施設と活動状況等の調査・研究のため、視察研修を実施した。

- 時 期 令和7年10月6日～9日 3泊4日
- 場 所 北海道、愛知（苫小牧港、石狩湾新港、名古屋港）
- 参加者 32人

### (4) 記念品の製作・販売及び配布（通年）

北九州港のPRを促進するため、北九州港のシンボルマークやマスコットキャラクター「スナQ」をデザインした記念品等を製作・販売し、イベント等で配布した。

記念品 種 類	ポロシャツ、フリース、パーカー、ブルゾン、ぬいぐるみ、 アクリルキーホルダー、ネックストラップ、ピンバッジ等
------------	---

(5) 北九州港オリエンテーション

港湾業務の基本を学ぶため、会員企業の新入社員等を対象に、港湾や貿易などに関する研修講座と海上視察を実施した。

■ 時 期 令和7年4月21、22日

■ 場 所 [基礎講座] 北九州国際会議場 2階 国際会議室  
[海上視察]

東コース…西海岸地区、田野浦ROROターミナル、太刀浦コンテナターミナル、  
新門司地区など

西コース…砂津地区、日明地区、戸畑地区、ひびきコンテナターミナル、  
響灘洋上ウインドファーム、基地港湾など

■ 参加者 基礎講座86人、海上視察62人

(6) 港湾整備事業説明会

北九州港整備事業、将来計画等について、海運・港湾企業等会員様を対象に、国土交通省九州地方整備局、北九州市が直接説明する事業説明会を開催し、最新の情報及び今後の取組等を情報提供した。

■ 時 期 令和7年6月30日

■ 場 所 KMMビル 4階 大会議室

■ 参加者 90人

(7) 港湾セミナー

世界の港湾の最新情報や物流動向、関連する経済情勢などを学ぶため、会員等を対象に、講演会を開催した。

■ 時 期 令和7年10月29日

■ 場 所 北九州国際会議場 3階 32会議室

■ 参加者 43人

■ テーマ及び講師「北九州港の最近の状況について」

北九州市港湾空港局 港営部

物流振興課長 岡本 真一 氏

(8) 港湾運送業セミナー

(一財) 港湾労働安定協会関門支部、福岡労働局、小倉公共職業安定所との連携・協力により開催した。

■ 時 期 令和7年12月2日、令和8年1月29日

■ 場 所 ハローワーク小倉 1階 会議室 ほか

(9) 北九州市からの受託事業

北九州港の役割や海辺の魅力などを市民に周知するため、様々なイベントを通して積極的な情報発信を行った。

① 北九州港へのクルーズ船寄港に伴う安全対策及びおもてなし等業務

クルーズ船寄港による港周辺の賑わいづくり及び北九州市の魅力を乗客等へ広くアピールすることを目的とした、入出港時の歓送迎イベント及びおもてなし等を実施した。

月日	船名	船籍	トン数	船社
4月16日	アザマラ・パシュート	マルタ	30,277	アザマラ
4月18日	ル・ソレアル	フランス	10,992	ボナン
4月23日	ル・ジャック・カルティエ	フランス	9,988	ボナン
4月24日	アザマラ・パシュート	マルタ	30,277	アザマラ
4月26日	シーニック・エクリプスⅡ	バハマ	17,592	シーニック
5月5日	レガッタ	マーシャル諸島	30,277	オーシャニアクルーズ
5月14日	アザマラ・パシュート	マルタ	30,277	アザマラ
8月13日 ～14日	飛鳥Ⅲ	日本	52,200	郵船クルーズ
10月12日	コーラル・ジオグラファー	オーストラリア	5,602	コーラル・エクスペディションズ
10月24日	コーラル・ジオグラファー	オーストラリア	5,602	コーラル・エクスペディションズ
10月28日	飛鳥Ⅲ	日本	52,200	郵船クルーズ
11月10日	シーボーン・クエスト	バハマ	32,477	シーボーン・クルーズ
11月10日	コーラル・ジオグラファー	オーストラリア	5,602	コーラル・エクスペディションズ
12月9日	バイキング・エデン	中国	47,842	チャイナ・マーチャンツ・バイキング・クルーズ
12月16日	バイキング・エデン	中国	47,842	チャイナ・マーチャンツ・バイキング・クルーズ

12月23日	バイキング・エデン	中国	47,842	チャイナ・マーチャンツ・ バイキング・クルーズ
3月17日	アマデア	バハマ	29,008	フェニックス・ライゼン
3月17日	アザマラ・パシュート	マルタ	30,277	アザマラ
3月22日	ル・ジャック・ カルティエ	フランス	9,988	ボナン

## ② 北九州港・みなとまちづくり事業

北九州港の魅力を様々なイベント等を通じて広く市民に周知するとともに、人々が集い、賑わう海辺づくりを行った。

### ア 船舶公開業務

市民に海や港への理解を深めてもらうため、北九州港(門司区)に帆船「みらいへ」を招聘し、体験航海を行った。

### イ 一般寄港記念イベント等業務

北九州港に寄港する船舶等(一般寄港)について、入出港に必要な手配を行うほか歓迎訪船等の寄港記念イベントを実施して、歓迎の意を表するとともに北九州港をPRした。

### ウ 北九州港市民クルーズ実施業務

船舶等を活用して北九州港及びその周辺における港湾施設見学イベント「大島商船高等専門学校練習船 大島丸 体験航海」を開催し、広く市民に港や海に親んでもらうと共に港の賑わいを創出した。

### エ 北九州港マスコットキャラクター「スナQ」を活用した広報活動等業務

「スナQ」ブランドを活用した情報発信及び市内各種イベントへの参加を行い、ソーシャルメディア等を活用し、北九州港のイメージアップを図った。

また、着ぐるみの貸出し業務等を行った。

### オ 太刀浦コンテナターミナル施設見学者に対するガイド業務

市民に港への役割等について理解を深めてもらうため、太刀浦コンテナターミナルの施設見学者に対し、施設のガイド等を行った。

■活動回数及び見学者数 計 13回 延べ 231人

(10) クルーズ船寄港定着化事業

北九州港へのクルーズ寄港の定着化を図るため、「九州クルーズ振興協議会」等に参加し、活動を行った。

また、下関港と連携した「関門港クルーズ振興協議会」の事務局を担当するとともに、関門港に寄港するクルーズ船を利用した旅客等に対する観光資源の情報発信事業等を行い、クルーズ振興を行った。

(11) みなと見学会

「海の日」にちなみ、広く海洋・海事思想の普及を図るとともに、子供から大人まで幅広い層の市民を対象に、市民生活を支える物流拠点としての北九州港の役割などを理解してもらうことを目的に、みなと見学会を実施した。

■時 期 令和8年2月4日

■場 所 ひびきエルエヌジ(株)、電源開発(株)、わかちく史料館 ほか

■参加者 若松校区の小学生 101人

(12) 「海の日」協賛会の行事等

「北九州海の日協賛会」の事務局として、海洋海事思想の普及と市民と海・港とを結ぶ各行事を実施した。

主な行事は、海事功労者表彰式、海の写真展など。

①

「海の日」協賛会行事一覧

行事名	実施時期
船員・港湾作業員慰問	7月1日～31日
船員留守家族慰問	7月1日～31日
海上航行安全祈願	7月2日
殉職船員慰霊祭	7月2日
関門港ボート天国	7月20日
海洋少年団市中パレード	7月20日
汽笛吹鳴	7月21日
海の写真展	7月21日～31日
第62回中学生海の日絵画コンクール(九州・山口地区対象)	7月21日～31日
2024年度海の日ポスターコンクール入賞作品展	7月21日～7月31日
〃	8月1日～8月11日
式典及び海事功労者表彰	7月23日
海の日歓迎訪船	7月23日
ジュニア・ SHIPPING・ジャーナリスト 賞入賞作品展	8月1日～9日
ミニミニトライアスロン	8月24日
みなと見学会	2月4日
ウォーターフロント クリーンマナーアップ作戦	9月28日ほか(通年)
船員・港湾作業員入院療養者慰問	中止

## ②花火大会への協賛

「くきのうみ花火の祭典」、「関門海峡花火大会」を支援した。

港周辺で開催される関門海峡花火大会に、当協会が管理運営している駐車場を観覧席として提供した。

## (13) 海の日海峡クルージング

北九州港の役割や海辺の魅力などを周知するため、市民を対象に、大型フェリーの営業航海を活用したモニター・クルーズを複数回実施した。

当協会は実行委員会の事務局を担当した。

## (14) 定期刊行物の発行（通年）

北九州港に関する情報発信とPRのため、会員等に向けて定期刊行物を発行した。

① 北九州港ニュース 年6回（偶数月）（オンライン）

## (15) ホームページ（通年）

北九州港に関する情報発信とPRのため、ホームページの管理・運営を行った。

## 2 港湾関係共益事業

船員、港湾労働者をはじめ協会会員のための福利厚生事業を実施した。

### (1) 戸畑船員サービスセンターの管理運営

海事関係者の利便性の向上を図るため、戸畑船員サービスセンターの管理運営を行った。

### (2) 港湾振興協会等事務連絡会

港湾振興に関する共通課題の検討や情報交換などを行うため、国内主要港の港湾振興団体の連絡会に参加した。

■ 時 期 令和7年11月6日～7日

■ 場 所 [会 議] 一般財団法人神戸観光局 港湾振興部 会議室①

「視 察」遊覧船「boh boh KOBE」による神戸港等視察

■ 参加者 18人

（参加港 東京、川崎、横浜、名古屋、大阪、神戸、北九州、博多）

### (3) 交流サロンの開催

役員・会員企業の社員相互の交流と意見交換会の場を提供することを目的に実施した。

- 時 期 令和8年2月27日
- 視 察 唐津港視察、松浦通運(株)施設見学
- 交流会 呼子海舟
- 参加者 29人

### (4) 新年賀詞交歓会

新年を祝し、北九州港の発展を祈念するため、海運・港運関係7団体（関門港運協会、小倉地区港運協会、洞海港運協会、八幡港友会、九州水曜会、門司エーゼント会、当協会）の共催で賀詞交歓会を開催した。

- 時 期 令和8年1月19日
- 場 所 ステーションホテル小倉
- 参加者 299人

## 3 港内美化事業

未来へきれいな海、海岸を引き継ぐため、港湾関係団体と共同で清掃活動等を実施した。

### ① ウォーターフロント・クリーンマナーアップ作戦

釣り人や市民の海岸美化に対する意識の向上を図るため、清掃及び啓発グッズの配布を青少年ボランティア等と共同で行った。

- 時 期 令和7年9月28日
- 場 所 西海岸、門司港レトロ地区
- 参加者 67人

### ② 海の玄関口清掃活動

北九州市の海の玄関口「新門司フェリーターミナル」がある門司区で清掃活動を行った。

#### ・2025冬「新門司地区」海の玄関口クリーンアップ活動

- 時 期 令和7年12月10日
- 場 所 新門司フェリーターミナル地区一帯
- 参加者 145人

## 4 その他の事業

### (1) 駐車場事業

当協会の財政基盤の強化を図り、また、港湾関係事業従事者、観光客の利便を確保するため、北九州市用地を借り受け有料駐車場として管理・運営を行った。

名 称	所在地	収容台数
新浜駐車場	門司区東港町	25
西海岸駐車場	門司区西海岸	200
浅野三丁目駐車場	小倉北区浅野	85
紫川駐車場	小倉北区浅野	106
松ヶ島駐車場	八幡東区枝光	22
妙見駐車場	八幡西区築地町	61
計		499